



2024. 3.

Vol. 46. No. 9.

例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場 ヒルホテル サンピア伊賀

事務局 三重県伊賀市上野丸之内 500
 ハイトピア伊賀 3 F
 TEL. 0595-24-3100 FAX. 0595-24-6292
 URL <http://www.ict.ne.jp/~ueno-rc>
 E-mail:ueno-rc@ict.ne.jp
 編集 会報委員会
 RI ホームページ RJW. <http://www.rotary.or.jp/>

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

「久米川流域クリーンウォーキング」に参加

国際・社会奉仕委員長 別所 泰広

本年度、上野ロータリークラブの社会奉仕委員会の事業計画の一つ、表題の事業が去る 2 月 24 日(土)に開催されました。

伊賀市内を流れる久米川流域を歩きながら清掃する奉仕作業で、地元の自治会や行政などで組織する「久米川流域生活排水対策推進協議会」が毎年実施しています。

上野ロータリークラブも早くからこの事業に参加し、流域の美化に協力しています。

この久米川は、市内の南を東西に流れる川ですが、流域や河川敷は長年にわたり、生活排水の流入やゴミ捨て場として利用され、元上野市では河川の汚染度ワースト NO.1 にあげられていました。

今現在この活動のおかげで、久米川流域は見違えるほどの綺麗さを取り戻し、下流域では三十数年前に河川敷に植えられた桜が大きく育ち、市内でも有数の名所となっています。

当日は、午前 9 時に上野ロータリークラブ 11 名を始め、伊賀ライオンズクラブ、さらや等の団体及び企業、さらには自治協議会、県・市の職員約百数十名余りが市の庁舎北側駐車場に集合しました。

暖冬の穏やかな日差しの中、関係者挨拶の後、下友生ゆめが丘入り口から四十九町、桑町、久米町、名阪上野東インターの道のりを、各自火バサミとゴミ袋を手に、投棄されたペットボトルや空き缶、紙くず、ガラスの破片等を丁寧に拾って歩き、再び市の駐車場に戻りゴミを分別し終わり、午前 10 時 40 分頃解散となりました。

ご参加頂いた上野ロータリークラブの会員の皆様には心から感謝申し上げます。



3月クラブ行事予定

5日	11:30	第9回定例理事役員会 例会(3358) クラブの日
	13:40	第3回次年度理事役員会 例会(3359)
12日	12:30	会員卓話 中村 晶宣君
	13:40	70周年実行委員会
21日	18:00	上野・上野東合同例会(3360) 於 ヒルホテルサンピア伊賀
26日	12:30	例会(3361) 会員卓話 増田 雄君

〔告知 板〕

◎会長エレクト研修セミナー

3月24日(日) 10:30点鐘

於 名鉄グランドホテル

◎ギア倶楽部3月例会(上野・上野東合同例会)について

3月21日(木) 於 ザ・カントリークラブ

◎3月生まれの会員

12日 別所 泰広君 20日 奥井 実君

27日 北森 隆文君 31日 市川 亮太君

2月例会の一コマ



▲70周年事業について 稲浜君 (2/6)



▲会員卓話 宮崎君 (2/13)



▲会員卓話 廣澤君 (2/20)



▲卓話 伊賀市副市長 宮崎寿氏 (2/27)

2023～2024年度国際ロータリー第2630地区 第2回クラブ研修リーダーセミナー開催の報告

クラブ研修委員長 廣澤 浩一

第2回クラブ研修リーダーセミナーは、2024年1月27日(土) ホテルグランヴェール岐山に於いて開催。

11:00岩田勝美研修委員長の点鐘で始まり、委員長の挨拶と趣旨説明があり続いて篠原地区ガバナーの挨拶があり、その後安藤大作氏を講師として「日本の青少年の現状このままで良いのか!」のテーマでご講演を頂きました。内容は青少年の貧困と、子供達の現状について説明頂きました。日本の子供の自殺は24歳以下では世界で一番多い20年で

12万人だそうです。又、児童虐待、引きこもり、不登校も大変多く、子供達の無気力化の傾向があると知らされました。教育面では、今までの学校教育で協調性を重視されてきたが、最近は少子化もあり個性を伸ばす方向にシフトをする傾向があると説明。

昼食後は、パネルディスカッション形式で進行され、パネラーに篠原ガバナー、岩田委員長、安藤氏3名で、テーマは「WCSを日本の青少年基金に」で討論がありました。中でも、1) 日本の青少年の貧困について、2) 日本の学生への基金、3) 各クラブの取り組み「どうすべきか」を中心に討論されました。その後、フリータイムで各テーブル毎に各クラブの取り組みなどの意見交換をし代表者が纏め発表後15:00に終了しました。

上野ロータリークラブ 例会 記 録

第3354回 2024.2.6 晴れ曇り

- ☑点鐘：山本禎昭会長
- ☑司会：木根英男副幹事
- ☑Song：「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」
- ☑ビジター：なし
- ☑ゲスト：なし
- ☑出席報告：①本日の出席率 91.89% 欠席者=小坂、奥井、北森徹の3君。②前々回の修正 100% メークアップ=福増・北森徹・木根・奥谷の4君。
- ☑誕生月：増田、余野部、安田、左橋(ソング)の4君。
- ☑会長報告：*本日は2つお願い事があります。*1つ目は、第3期中心市街地活性化計画への意見をお願いします。中間報告がでていますが、市民皆様からの意見を頂く期間となっています。中間報告をみても会議の内容もピリッとしたものを感じない部分があるので、締切まであと3日しかありませんが、是非ご意見をください。*2つ目は会員家族会の件です。昨日、法人会の会議で東京に行かせてもらったのですが、委員長が金沢の方で、お話を聞かせて頂いて元旦の地震の大変さを改めて感じました。金沢市内は地震のダメージはないのですが、旅行や飲食のキャンセルが増えており、そのダメージが大きくなり状況だと聞きました。ふと考えたら、ロータリーの家族例会の審議のタイミングが重なっていたので、会議が終わってから川向さんと福森幹事に電話をし、本日の理事会議で金沢方面に決めてもらったので宜しくお願いします。
- ☑幹事報告：*70周年記念事業 6月2日(日) 夏井先生の句会ライブ開催 青山ホール 400名定員 *4月9日(火) 家族例会 金沢方面 *能登半島の支援金依頼 1,000円以上/人 38名×1,000円をクラブより募金 *2月14日(水) ポリオチャリティコンサート 6枚中残り4枚 *2月24日(土) 久米川クリーンウォークメイク対象 *伊賀鉄道ICカード導入 3月8日(土) *11月16日 IMサンビアで開催予定
- ☑委員会報告：*国際青少年奉仕 市川：青少年交換留学生の募集案内 最終提出7月5日。*社会職業奉仕委員会 別所：2月24日にクリーンウォークをお願いします。*米山奨学金 丸山：2年間で82万円、去年と今年のお金をあわせて領収書をお渡しします。
- ☑趣味の会：*ギアクラブ 稲浜：3月例会、6月20日～21日宮崎遠征
- ☑ニコBOX：山本禎昭・福森・山本ヒサ子・余野部・

安田・増田・北森隆文・多原の各君。

- ☑ロータリーの読みどころ：*縦組 4ページ～ 能の世界 非常に格式の高い芸能 是非読んで頂きたい。*7ページ「絶対の非戦を伝える」能を通じて世界平和を訴える *13ページ 糶と麴
- ☑卓話：クラブの時間「70周年記念事業」 稲浜 *担当分けを発表→来週にでも委員会を開催してもらいたい。

第3355回 2024.2.13 晴れ

- ☑点鐘：山本禎昭会長
- ☑司会：木根英男副幹事
- ☑Song：「我等の生業」「四つのテスト」「なごり雪」
- ☑ビジター：なし
- ☑ゲスト：なし
- ☑出席報告：①本日の出席率 86.48% 欠席者=山下、南出、北森徹、北森隆、増田の5君。②前々回の修正 91.89% メークアップ=神戸の1君。
- ☑会長報告：*上野天神宮の赤い梅は少しですが咲いてきました。*知人と6名で新潟と長野へ行ってきました。一つ目の目的地である三大峡谷の新潟の清津峡ですが、見晴らし所が数ヶ所あるのですが、観光客の減少を受けて、数年前にそこにアートのな仕掛けをして、インスタ映えしそうなアートのな仕掛けをしてありました。あぐらをかいては衰退する、出来る事に知恵を絞る大切さを感じました。その後、飯山市のかまくらの里へ行ってきました。元々はスキー場があった場所なのですが、スキー客が減り閉鎖となりました。今年26回目の開催との事でしたが、ここについてもスキー場の閉鎖をうけ、雪を使った発想転換がされていました。伊賀市にも通じる考え方と感じましたが、現状を活かして知恵を絞る考え方をもっていきたいと思います。
- ☑幹事報告：*能登半島地震支援金 1,000円/人以上 お願いします。*ポリオコンサート 明日2月14日参加して頂ける皆様、宜しくお願いします。*2月24日久米川クリーンウォーキング
- ☑委員会報告：なし
- ☑趣味の会：なし
- ☑ニコBOX：山本禎昭・福森・中村・奥井・宮崎の各君。
- ☑卓話：「NISA」について。 *Nippon(日本版) Individual(個人) Savings(積立)

貯蓄 儲蓄) Account (口座)

- *NISAで購入した商品は無期限で保有できる。いつでも売却可能。
- *証券会社の方が銀行に比べて選べる商品数が多い。
- *みずほ証券の積み立て投資枠商品ラインアップの紹介。
- *日経平均を基準としたアクティブ型とインデックス型の説明。
- *NISAの注意点：課税口座との損益通算ができないをはじめ4点の説明。

第3356回 2024.2.20 晴れ

- ☑点鐘：山本禎昭会長
- ☑司会：木根英男副幹事
- ☑Song：「日も風も星も」「四つのテスト」「北国の春」
- ☑ビジター：なし
- ☑ゲスト：なし
- ☑出席報告：①本日の出席率 89.18% 欠席者=奥井、南出、北森徹、増田の4君。②前々回の修正 94.59% メーカーアップ=小坂の1君。
- ☑会長報告：*天神さんの梅の報告第2弾ですが、暖かさも影響して3分咲きまできました。*今週2月23日は何の日でしょうか？天皇誕生日はご承知だと思いますが、シカゴでロータリーが誕生した日でロータリーの記念日でもあります。このロータリーの誕生日は毎月の「ロータリーの友」に載っていて、クラブ数と会員数に変更されているだけでこの記念日は毎掲載しています。いつから掲載されているのか調べてみたら2005年も載っていました。父親のロッカーにあった1997年の「ロータリーの友」にも載っていました。商売の不正に腹立たしさを感じた若者が正義をもった商売にしたいという話し合いをし、友情が生まれ、事務所をメンバー間で転々とまわっていたのでロータリーという名称になったそうです。ちなみに会員数の変化は、2005年の資料では103,591名だったところ現在85,497名になっており、クラブ数がさほど減っていないのに会員数は減っています。2月は平和月間と紛争の予防月間となっていますが、世界ではとんでもないことが起こっています。紛争は言うまでもないですし、ロシアやイスラエルでは大変な事が起こっていて恐ろしい。平和な日本で生まれて有難いという想いと、平和ボケしすぎていて大丈夫かとも考え、世界の平和を期待しています。
- ☑幹事報告：*2630地区ガバナー事務所より25～26年のガバナーノミニ、桑名北RC 玉野英美君に決定。
*2月24日 久米川クリーンウォーキング、市役所駐車場集合。*2月14日 ポリオ撲滅チャリティーコンサート、参加して頂いた3名ありがとうございました。
- ☑委員会報告：なし
- ☑趣味の会：なし
- ☑ニコBOX：中井(上野東)、山本禎昭、福森、北森隆文の各君。
- ☑卓話：廣澤「クラブ研修リーダーセミナーの報告」
*1月27日に岐阜で開催
*教育が研修のメインテーマ
*「日本の現状 このままで良いのか」という講演。講師は全国のPTA連合会元副会長
◦青少年の貧困。子どもの自殺は世界一。児童虐待は23倍。こども達の無気力が原因では？
◦個性を活かした教育。事実はスマホで調べ感性を聞く。
*青少年事業、インターアクト、野球教室、母子家庭を対象とした米づくり、こども食堂、等。
*WCSの予算を有効に使ってはどうか？地域社会に奉仕するロータリープロジェクト資金。
◦会員1人200円を年間拠出している。現在の総額は

600万円ほど。1事業10～20万円。

- *会長職を終えた直後の方が参加された方が良いと感じた。
- *ロータリーとはなんぞや？ロータリーの基本の服装はスーツ。歌は旗をみて歌う。
- *会長の時間は大事にして欲しい。私語は慎み、立ち歩くなどもってのほか。

第3357回 2024.2.27 曇り

- ☑点鐘：山本禎昭会長
- ☑司会：木根英男副幹事
- ☑Song：「それでこそロータリー」「四つのテスト」「冬の夜」
- ☑ビジター：岐阜加納ロータリークラブ 澤田様
- ☑ゲスト：伊賀市副市長 宮崎 寿様
- ☑出席報告：①本日の出席率 83.78% 欠席者=澤野、稲浜、小坂、上島、北森隆文、北森徹の6君。②前々回の修正 91.89% メーカーアップ=北森徹・増田の2君。
- ☑会長報告：*恒例の天神さんの梅の状況ですが、植樹から1ヶ月が経過し、大体5分咲きで白梅が優勢です。
*伊賀市の宮崎副市長、また地区公共イメージ委員会から取材で来ていただいた岐阜加納RCの沢田様、本日は宜しくお願い致します。*昨日、70周年事業の1つであるシャッターアートの実行委員会がありました。白鳳高校やあけぼの高校の先生や生徒さんをはじめとした合同の委員会が第一歩を歩み出しました。事業は春休みが中心となり、スケジュールはタイトになりますが、実行委員会の方、宜しくお願い致します。*本日のゲストの宮崎副市長は同級生で、先程も昔話をしました。同級生の出世頭で、14時から出席する中心市街地活性化委員会の会合もありますが、そちらも副市長の指導力に期待しています。商工会議所の行事、大阪の今年のインバウンドが1,500万人、三重県が23万人だったと聞きました。大阪万博もあり更にインバウンド効果が高まると思いますが、伊賀市でも忍者体験施設をはじめ、受け入れの準備は出来ているのか？と感じます。まだ時間はありますが、受け入れをはじめ観光需要の取り込みを検討していただけたらと思っています。
- ☑幹事報告：*久米川クリーンウォーキング 10名参加 ありがとうございます。
- ☑委員会報告：*クラブ管理委員会 川向委員長：親睦家族会ですが、観光による被災地の復興支援として行先は金沢市内、近日中に事務局から案内させていただきます。3月12日締切、ご家族も含めて出来るだけたくさんの方ご参加ください。
- ☑趣味の会：なし
- ☑ニコBOX：沢田(岐阜加納)、山本禎昭・福森・山本ヒサ子・福増・空森・廣澤・山出・別所・南出・奥井・奥谷・増田の各君。
- ☑卓話：伊賀市宮崎副市長
「伊賀市の少子化対策について～持続可能な自治体を目指して～」
*人口減少や少子化対策は、伊賀市だけでなく、全国的かつ長期的に抱える大きな課題。
*2050年、伊賀市の人口は6万人、名張は5万人になると言われている。2010年から4割減。
*2050年は生産年齢人口が50%をきる。
*人口減少は生活利便性の低下→地域の魅力低下と、地域社会に負のスパイラルを与える。
*行政にも税収不足や地域コミュニティの担い手不足など大きな影響がある。
*人口減少には出生数の増加や移住・定住の促進等、長期間の予防的対策が必要。
*伊賀市の子供子育て政策は独自性があり、近隣行政との比較でも見劣りしていない。